

マスメディアが「自公の一角を共産が崩すかどうか」と大注目している埼玉選挙区。日本共産党の伊藤岳候補（56）は「政治を変えるチャンス。共産党と私の1議席は市民とともに進める新しい政治の道を開きます。勝ち抜かせてください」と力を込めて訴えます。

埼玉県・川嶋猛、藤中陽美記者

伊藤岳

56歳
埼玉
(改選数3)

安倍改憲NO

自公と真っ向勝負



埼玉選挙区は、伊藤候補と自民、公明、民進の現職の有力4人が3議席を争う全国屈指の大激戦区です。大争点に浮上した憲法改定問題。伊藤候補は、「自民党の改憲草案は、9条2項を削除し、国防軍を創設する」と書いてある。海外での武力行使を無条件に可能にするもので決して許してはいけません」と訴えます。

訴えを聞いた市民からは「日本を戦争する国にするわけにいかない」「安倍政権に真っ向から対決できるのが共産党だ」と期待の声が次々に寄せられています。伊藤候補の街頭演説では「ママの会」のメンバーや無所属の地方議員らも応援のマスクを握ります。野党共闘で自公を少数に活動する市民グループも伊藤候補を追いかけ「岳さん頑張れ」と声援を送ります。

生活の党も公示直前に伊藤候補の推薦を決定するなど「野党共闘」の流れが大きく広がっています。市民と一緒に「原発さよならデモ」をするなど市民の願いの先頭に立つて活動している伊藤候補がっています。市民と

サポーターズ」もSNSで伊藤候補の活動を発信。歌やコールを交えた宣伝は大注目です。伊藤候補の勢いに危機感を強めているのが自民党と公明党です。公示前日の6月21日、菅義偉官房長官は公明党の集会で「私たちの手で西田氏（公明党候補）を押し上げる」と表明。自民党地方議員

埼玉選挙区は、伊藤候補と自民、公明、民進の現職の有力4人が3議席を争う全国屈指の大激戦区です。大争点に浮上した憲法改定問題。伊藤候補は、「自民党の改憲草案は、9条2項を削除し、国防軍を創設する」と書いてある。海外での武力行使を無条件に可能にするもので決して許してはいけません」と訴えます。

訴えを聞いた市民からは「日本を戦争する国にするわけにいかない」「安倍政権に真っ向から対決できるのが共産党だ」と期待の声が次々に寄せられています。伊藤候補の街頭演説では「ママの会」のメンバーや無所属の地方議員らも応援のマスクを握ります。野党共闘で自公を少数に活動する市民グループも伊藤候補を追いかけ「岳さん頑張れ」と声援を送ります。

伊藤岳さんの毎日の活動は、フェイスブックやツイッターで拝見していますが、埼玉選挙区の候補者のなかで一番、足を使って県内各地を回り、いろいろな人たちの話を聞いているのではないかでしょうか。3人区の埼玉では現在、自公が2議席を占めていますが、今回の参院選では、伊藤岳さんの当選で、与野党の勢力が逆転することを期待します。

伊藤岳さんは、毎日の活動は、フェイスブックやツイッターで拝見していますが、埼玉選挙区の候補者のなかで一番、足を使って県内各地を回り、いろいろな人たちの話を聞いているのではないかでしょうか。3人区の埼玉では現在、自公が2議席を占めていますが、今回の参院選では、伊藤岳さんの当選で、与野党の勢力が逆転することを期待します。

ます。

参院選の最大の争点は、憲法改正問題です。憲法の基本をふまえていない安倍政権に手をつけさせることは、非常に危険だと思います。安倍政権を「許せない」と思う人たちの声を広く結集し、野党はまとまってほしい。

今回、1人区で野党共闘を進めるために、共産党が譲歩を重ねてきたことは、非常に評価しています。今の日本には、ヨーロッパでいう「リベラル左派」の有力政党がなく、そういうたった勢力を支援したい有権者の受け皿となることを期待します。



石川裕一郎さん

聖学院大学教授

市民の力結集して勝ち抜こう

「比例70万票を獲得して、この共産党の大波の上に伊藤候補の魅力を乗せ、伊藤候補を必ず国会に押し上げます」

日本共産党の荻原初男県委員長は「自公は『アベノミクス』でいわゆる回り、大争点に急浮上した安保法制と憲法改定問題でも逃げの姿勢だ」と指摘します。